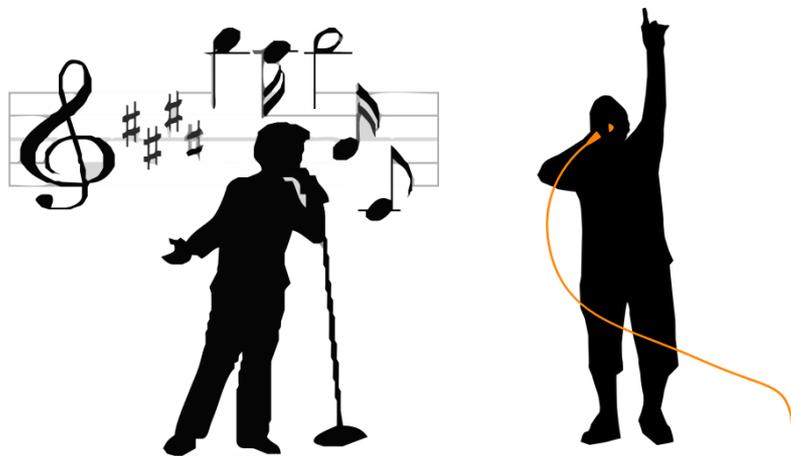


# 音楽はアメリカ政治を語る —ラップ、ポップス、K-Pop をつなぐもの—



アメリカにおける音楽シーンがこういった形で今の政治に反応しているのでしょうか。アーティストが明確な政権批判をすることもあれば、逆に何も語らないこともあります。主にケンドリック・ラマー、テイラー・スウィフト、そしてBTSにまで射程を広げて解説します。

担当LS: 近藤佑樹(現代アメリカ文学 D1)

開催日: 2019年1月9日(水)

13:00-13:40

場所: 外国学図書館1Fるくす  
予約不要、途中参加可

